



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

生きること活かすこと

東京六本木ロータリークラブ会長

2014年3月3日発行 第386号

2013-2014年度 No. 26



本日のプログラム

平成26年3月3日

卓話『幸せの条件～よりよい人間関係の為に～』

奈良薬師寺 執事

大谷 徹美 様

プロフィール

昭和38年(1963年)4月16日、東京都江東区にある浄土宗の重願寺、前住職の大谷旭雄の二男として生まれる。芝学園高等学校在学中17歳の時、故・高田好胤薬師寺住職に師事、薬師寺の僧侶となる。龍谷大学文学部仏教学科卒業、同大学院修士課程修了。1999年春から全国各地で「心を耕そう」をスローガンに法話行脚中。

2003年8月16日 薬師寺執事に就任 現在に至る

奈良少年刑務所・大阪矯正管区篤志面接委員

著書：「修」ながら「行」むから修行という(講談社)、
静思のすすめ(文藝春秋)など

CD：薬師寺法話集1「縁」

クラブからのお知らせ [2月24日例会]

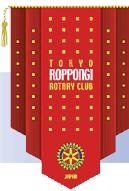
● 平松会長挨拶

今日は「私の業界シリーズ」の第3弾としてお話しします。皆さんはご存じでないでしょうが、東京地方裁判所を例としますと事件の半数程度は被告が欠席しますから、第1回期日で弁論は終結し簡略な欠席判決で処理されます。残りの半数の内、8割程度は裁判上の和解で解決しますから、内容のある判決が出るのは、全体の1割程度に過ぎません。日本で和解による解決が多いのは、およそ紛争というものが一方当事者だけの責任で発生する場合が希なため、その責任割合を適切に紛争解決に反映するためには、和解によって互譲することが適切だからです。実は先般、永住権を持つ在日韓国人同士の紛争を和解で解決するということがありました。相手方は弁護士に依頼しないで事件に臨んでいましたが、幸いにも私の説明を聞き届けてくれたために、互譲の精神を發揮してくれました。その和解の様子を、韓国から研修に来ていた判事が見学していました。その判事が説明するところによれば、韓国では和解によって事件を終了させる例がとても少ないとのこと、和解技術を見たかったのだとのことです。確かに韓国人同士で和解を成立させたのですから、多少は和解技術というものは意味を持つと思います。しかし、和解による解決が図れるのは日本人の国民性が色濃く影響しているのではないかと私は考えています。領土問題を含め、互譲の精神が実を結ぶというのは、韓国との間ではいささか難しいのだろうと実感させられました。

● 渡辺幹事報告

- 本日は13時より「クラブ協議会」を開催いたします。
- 来月の第1週めの例会3月3日は、例会終了後に理事会を予定しております。理事並びに構成メンバーの皆様は、ご予定をお願い申し上げます。
- いよいよ今週、26日(水)27日(木)は地区大会となります。1日目は、13時45分～16時半までのシンポジウムとセミナーです。それに先立ち13時～13時半まで、「開会式典」として、大会趣旨・プログラム説明を致しますので、シンポジウム登録の方は、是非ここからご参加ください。その後のワークショップはそれぞれ会場が異なりますので、ご注意ください。

登録受付は、エントランスホールのうすしおになります。
翌日の27日は本会議で、会場は飛天の間、13時より開会点鐘となります。
- 本日は例会終了後、「森美術館Arts鑑賞会」を予定しておりますので、参加の方は「GUEST」シールを胸に貼り入館をお願い致します。



2014年2月10日

会員卓話 『私の履歴書』『私の業界』



片岡雅敦 会員

国内には18ホール以上のゴルフ場が2013年6月時点で2,331箇所あり、ゴルフ人口は1991年には1,350万人でしたが2009年には960万人に減少しています。またゴルフ場入場者数も2011年に8,754万人にまで減っています。今後も若い世代の新規参入がないままゴルファーの高齢化が進むと、更にゴルファー人口が減少します。この状況を回避するためには、海外からゴルファーを迎える、ジュニアや女性の参加率を向上させ、シニアのリタイア率を減少させていかなければなりません。

ゴルフ界にとって嬉しいニュースは世界アマチュアゴルフトーナメント選手権が、2014年9月3日から軽井沢72ゴルフで開催されます。世

界中から注目されるので日本選手の活躍を期待しています。また若い世代の方に関心をもって頂き、112年ぶりにゴルフが種目となる2016年リオデジャネイロオリンピックに繋げて頂きたいと思います。



そして2020年、霞が関カンツリー倶楽部で開催される東京オリンピックでは素晴らしいコースをつくって頂き、ゴルフの素晴らしさ、楽しさと日本の良さを多くの方に知って頂きたいと思っております。ゴルフ業界をはじめスポーツ界全体の発展を心から祈念致しております。

三田大介 会員

私が高校2年生の時、口サンゼルスにある姉妹校に留学しました。その際お世話になつたホストファミリーは皆仲良く裕福な家庭でしたが、生活は質素で勉強とマナーには厳しく、どんなに忙しくても家族全員が揃って夕食を食べる家庭でした。ある日ホストファーザーが「私の日本人の友人のところに行こう!」と言って連れて行ってくれたのが日本食の食材を輸入販売する会社の社長さんのところでした。倉庫を見せてもらうとそこには日本から輸入された醤油を始め様々な食材がぎっしりと山積みされており「日本の食材って世界で通用するんだ」とびっくりしたのと同時に、将来は日本人として誇りを持ち、世界で通用する製

品を創りたいと強く思つたのがこの時でした。

大学卒業後、日本の食品問屋に就職した際に取引先の役員の方から「何でも一人でやろうとするな。苦手な部分は優秀な人材を見つけて権限を委譲しなさい。」と言われた事が今でも心に残っています。



このようにいろいろな方に支えていただいて今の私があります。今日ここにいらっしゃる皆様への感謝を申し上げると共に、今後ともご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



2月24日第3回クラブ協議会

2月24日13時より「第3回クラブ協議会」が開催されました。

今回は、2014年12月8日に開催が決定している「10周年記念式典」についての具体的な内容について討議致しました。最初に平松会長より協議テーマについてお話し頂き、その後、テーブルごとのディスカッションを経て、意見発表を致しました。

<討議テーマ>

- ・基調講演を依頼している田中作次前RI会長への講演テーマとして更にお話し頂きたい事柄について
- ・「ともに暮らせる未来へ」というテーマについて
- ・アトラクションの考え方について

テーブルごとの発表では、下記のような意見が出されました。

①講演内容としては、エバンストンでの具体的な生活の様子、会長の目を通してのロータリーの世界観、ロータリーの世界事情、地域特性を捉えた世界のロータリアンの活動。単年度制についてなど含めた課題。

2部制をとり六本木の特性を捉えた講演者を考えるのも一案との意見もありました。

②ミクロネシア記念事業を踏まえて、国と国とが、年齢を超えて、社会的な格差を越えてに加え、地域格差などを考えに加えてはどうか。

③アトラクションとして、落語や講談師など日本文化的な意見も出了しました。

最後に、平松会長より協議会での意見を基に実行委員会で更に具体的な取りまとめをしていく旨のお話があり、協議会を閉会いたしました。短時間ではありましたが貴重な意見を、ありがとうございました。

(記：幹事 渡辺美智子)

『充実したロータリーライフを送ろう』 Let's have fruitful Rotary life

2014-15年度
国際ロータリー第2750地区ガバナー 小糸 定美



今年度ゲイリー CK ホアンRI会長のテーマは「ロータリーに輝きを (Light up Rotary)」になりました。これは外から光をあてるという意味ではなく、我々がそのロータリー活動を通じて内部からロータリーを輝かそうということだと思います。このRI会長のテーマを実行する為、私は地区テーマを「充実したロータリーライフを送ろう」と致しました。人

によつてロータリークラブへの入会の動機は違うと思ひますが、縁あってロータリークラブに入会したからにはロータリーライフが自分的一生に於いて素晴らしい1ページを飾るものであつてほしい、否うであるべきだと思います。

充実したロータリーライフを送る為には先ず自分が所属するロータリークラブをより良いクラブにすることが必要だと思います。肥沃した土地でなければ立派な樹木が育たないと同じです。より良いクラブとは、地域のニーズに合った奉仕活動を積極的に行うことにより、地元に認知され、会員基盤がしっかりとしたクラブです。その為にはロータリー財団への寄付も必要です。

これらの活動は決して目的ではなくあくまでも手段だと思います。ご案内の通りロータリーの究極の目的は世界平和の達成です。その為には会員同士の親睦を深め、奉仕を

積極的に行う事により仲間が増え会員基盤がしっかりとしたものにならなければなりません。それらの活動が世界的なネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進し世界平和へつながっていくものと思います。これらの活動がロータリーに輝きを与えることになると思います。会員基盤の強化については皆様もご存じの通り先の東日本大震災の被災地にある地区が会員増強に素晴らしい成果を上げています。それは被災地復興の為のロータリアンの献身的な奉仕活動が地元の人々に感動を与えたことにより仲間が増えてきたものです。

私はこの感動力というものの大きさを考えてみたいと思います。感動は人生を変えていきます。感動は脳全体を反応させ活性化して行くことは医学的にも証明されております。ロータリーには感動する場面が数多くあります。奉仕活動を実践した時の感動、人々との交流による感動、又ロータリアン同士の交流による新しい経験をした時の感動等、数にいとまがありません。

私のこの素晴らしいロータリーを少しでも多くの友人知人に紹介し共にロータリーライフをエンジョイしましょう。それが会員増強の本来の姿であると思います。

皆様のご協力、ご支援を心からお願い申し上げます。

「地区チーム研修セミナー2014」(2014年2月12日)の資料より転載



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



■ ニコニコBOX情報

宇佐見 千嘉さん

オリンピックの閉会式も盛大な美しさでしたね。メダルを取れた人、取れなかった人も楽しそうに参加しておりました。これぞオリンピックですね !!

柏原 玲子さん

オリンピック閉会。やっと睡眠不足から、解放されそうです。

安間 百合子さん

ソチオリンピック、無事閉会を迎え、参加選手の皆さんに心から、エールを送ります。

森 佳子さん

久し振りのHillsクラブによこそ。
例会後に「アンディ・ウォーホル展」のツアーを致しますので、皆様のご参加をお待ち致します。

苅田 吉夫さん

昨日家の近くの本門寺梅園に行ってみました。
未だ満開ではなかったですが、中々風趣がありました。

平松 和也さん

今週は地区大会が開かれます。
皆様のご参加を期待しています。

藤井 卓也さん

先週バンコクにゼロ泊2日で行つきました。
政治的には未だ不安定ですが、人々は元気でした。

門田 真乍子さん

森佳子さま、今日のアンディ・ウォーホル展楽しみにして居ります。居ながらにして文化の香りを味わせていただいていつも幸せです。

山本 良樹さん

昨日、誕生日でした。

浅田 豊久さん

日本アメリカンフットボール協会は、この度公益社団法人に移行しました。

**2月 24日 合 計 32,000円
累 計 1,407,000円**



伊豆稲取のつるし雛

■ 次回のプログラム

平成26年3月10日 卓話『レストランキャンティについて』

有限会社 春日商會 代表取締役社長
(屋号:レストランキャンティ)

川添 隆太郎 様

プロフィール

1972年(S47年) 3月生まれ
1994年 玉川大学農学部卒業
同年 株式会社東急ホテルチェーン入社
1996年 株式会社東急ホテルチェーン退社
同年 有限会社春日商會入社
2010年 先代の他界により有限会社春日商會の代表取締役社長に就任

2月24日の例会出席率

・会員の例会出席数(出席率) 33名 (70%)
・ゲスト・ビジターの参加者数 3名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広 员 報 委 員 長 安井 悅子 広報・週報 委員長 片岡 雅敦 広報・週報 副委員長 小篠 ゆま

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>